

保護者様

熊本市立託麻東小学校
校長 廣瀬 泰幸

通知表の見方について

1 観点別評価について ≪ ◎よくできる、○できる、○もう少し ≫

① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

- ・ 「主体的に学習に取り組む態度」は「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を身に付けるために、自分の学習状況を振り返り、めあてに向けて学習の進め方を調整しながら粘り強く取り組むことを評価していきます。例えば、高学年の国語科「作文」においては、学習のねらいに沿って、筋道の通った文章構成になるように試行錯誤しながら書き表し方を工夫しているかを見取っていきます。
 - ・ 各教科の学習内容に応じて観点別の評価規準を設定し、その規準に対する状況を評価します。評価にあたっては、テストの結果だけでなく、提出物・ノート等の記述、授業中の様子、学習における友達との関わりなど、様々な面から評価をしていきます。
 - ・ 学習のねらいにどれくらい到達しているかという評価（絶対評価）を中心とし、日常の学習状況を加味して評価します。
- ※1年生の前期は「できる◎」「もう少し○」の2段階で評価を行っています。

2 評定について ≪ A B C ≫ 【3～6年のみ】

観点別評価をもとにして、教科ごとに、総合的に評定します。3年生以上の学年で記入します。（5・6年生においては、外国語においても評定します。）

3 外国語活動の記録【3・4年】・総合的な学習の時間の評価【3～6年】

観点に照らして、文章で記入します。

4 特別の教科 道徳

道徳的価値を自分自身の関わりの中で、授業中にどのように学びを深めているかについて、文章で記入します。

5 特別活動

観点に照らして、よくできる（◎）、できる（○）として表します。学級活動は学期ごとに、児童会活動【5・6年】・クラブ活動【4～6年のみ】・学校行事は年度末に評価します。

6 通信

担任から見たお子様の総合的な様子や期待することなどについて文章で記入します。ご家庭からも、お子さまの様子や期待することなどについてお書きください。押印もよろしく願います。

ファイル式の通知表ですので、ファイルから取り出して家庭からの通信を書かれた後、またファイルの中に入れて、期日までに学校に持たせてください。

※ 通知表は、お子様の学力と生活向上のためにあります。お子様とともにご覧になり、賞賛と励ましの材料として、お子様の意欲につながるようご活用ください。

※ 今回（前期分）配付しました通知表においては、システム上、評価等の枠に「2学期」と記されておりますが、この「2学期」という表記は「前期」と読みかえてください。

